

此の件は付英米
 報に於て見
 記送任し
 一覽の上
 物一覽の上
 難存奉候
 極に極面白
 何分事
 能、才、一、隔
 不堪不申候
 人可也申候
 一、辨、具、
 英、京、
 行、
 史、
 侍、史、

THE "CHOYA SIMBUN" OFFICE,
 GINZA, TOKIO.
 Treutman House,
 151, Highbury New Park,
 London, N.
 Oct 30th.

謹啓
 去る十八日
 貴報の
 難の事
 報して
 驚入申
 部切断
 驚愕仕
 國と君
 小妻
 兼て

秀豊格の次第と申
 一平ら狂人の暴行及
 力したる残気憤激に至
 極に決然
 斯の場合に在りては
 断行して暴人の野
 膽を寒からしむる事
 あらざれば内外を集
 以来此の大難を排して
 社稷を安んずる事
 困難なるを、黒田
 伯、諒職より内閣部

三 内の紛争あり以て差を
國兵其艱難を助長
かしむるが如き形勢を
示せるに只に英國などの
輕侮を招くはまきか
と慷慨語能はる
坐水とて滔下の狂人此毒
午小所休水存らざりし
天の尚其威存を棄
ざる証據と被存し
何卒其事を擲
專心一意に失伍差良

四 此事とせり水一日も早
市快癒の程日夜希
請禱望望能はる
此の如き天資不敵
之勿論何の用にも難
立し共國家此日此
事、傍着する、忍
市市並難、電報舞
資後直方、帝國の費
惜を定め日被取纏め
難に奔走致し共折

THE "CHOYA SIMBUN" OFFICE,
GINZA, TOKIO.

申し申す
此の事
得べし
顔
不問
搭し
汽船
來月
船
米
他人
關係

THE "CHOYA SIMBUN" OFFICE,
GINZA, TOKIO.

恐く、種々他人ニ關係
セテ事務アリニ在リ米
國ニ向テ發スル汽船ニ
兼後ニ申シ彼ニ來ル
三日馬港發の汽船ニ
是非共搭シテ歸國
可仕ル者不四拜顔
の光栄を得べしと
存シ只ニ支シニテ
學ニ居申シ

(六) 条約改正ニ對シテ英國
異議アリハ何ヨリ好機
奪ニ付此機ニ兼ニ之克
分英國を説破シ壓
倒シニ英國の情ヲ示
掃仕及ニ存シ英國征
伐の教諭を掲ニ英國
ニ唱道セハ今四方ノ
氣水ノ無暗ノ及對夫
ハ撲滅セラルを得ヘ
日本ノ國位をノ一度ニ上

悟の次第と申
 狂人の暴行及
 残気憤激に至
 故に
 合に在て、蓋し勇
 一に暴人の肝
 寒がり、一は多
 心は内外有集
 の大難を排し、
 と安心せらるる、
 多々入る、黒田
 職より内閣部

七. 八二二
 盛と申るをを得入す
 半、思考被致し奉
 茲に至るも尚ほ婦女
 の如心を運ぶ、一は兄
 帝權内の争阿を制
 左か如き者、至圍、民望
 を史ハ心も必也の次第
 と存し
 只た憂ふに所、近日中、
 閣議一變して不名譽
 ある条約改正、結局ヲ

(四) 結ニ在り、若く左様、
 事あり、二日、存り前至
 実、遺憾未だ、被考
 小

藤田茂吉氏、去る廿七日
 二当地ヲ登之、三十四、リ、
 を經入、汽船を愛蘭、
 二入タウ、二押へ、二米、
 二宮、水、
 早、日、存、
 尊、
 大隈先生侍史

行 旅